

# 整備イメージ(案)

## Cゾーン ～水辺スポットが連続した親水空間の創出～

広場と川が1つの空間として利用できるようにし、一体感を生み出します。  
また両岸の広場に連続性を与え、子どもが川に入って横断できる空間とします。



しまだの橋 下流

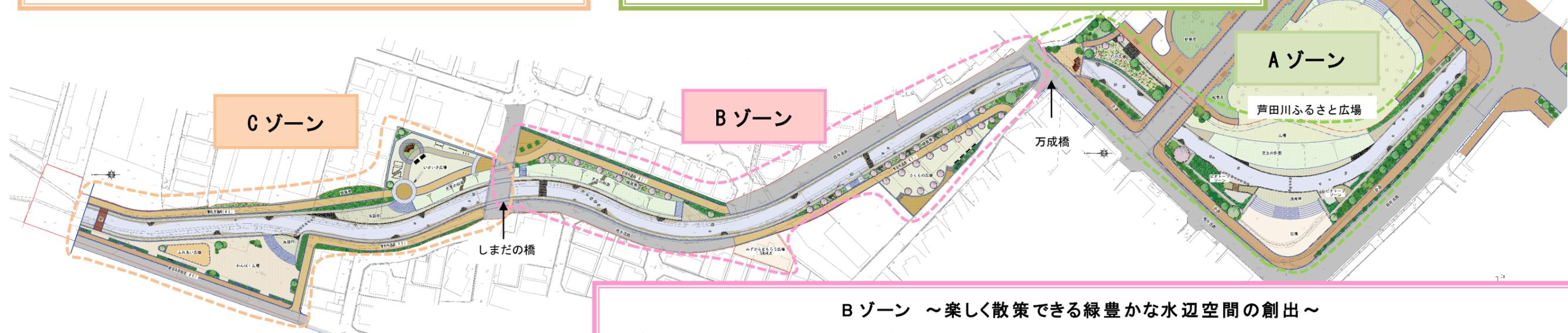
## Aゾーン ～多目的な活動に対応した水辺空間の創出～

地域住民のみならず、高石市民の身近な水辺のレクリエーション空間、緑あふれる憩いの場として整備します。

そして小学生や中学生の環境学習の場としてや、芦田川ふるさと広場との一体的な利用による様々なレクリエーションが行える賑わい・たまりの場にします。



芦田川ふるさと広場



## Bゾーン ～楽しく散歩できる緑豊かな水辺空間の創出～

現在ある桜並木の再生を中心として季節感がある植栽を行うことで川岸を散歩し憩えるような緑豊かな水辺空間を整備し、市民と芦田川との日常のふれあいの場をつくります。



万成橋 下流



しまだの橋 上流